



# 勝浦 かつうら のぶゆき

市議会を変える。  
有言実行と突破力。

48歳

新一関市をよりよいまちにするため、チャレンジします。応援してください。

## プロフィール

昭和36年4月21日生まれ  
一関一高卒業。米穀商。一関市狐禅寺在住。  
家族：妻と子供3人 趣味：ガーデニング、釣り

## 活動経歴

### 1. PTA関係

一関小学校 PTA会長  
**一関市PTA連合会 会長**  
岩手県PTA連合会理事  
桜町中学校 PTA副会長  
**一関一高 PTA副会長（現職）**

一関二高 学校評議員  
社会福祉法人さくら会 監事（現職）

### 2. 協働、まちづくり関係

**一関地域協議会委員**  
一関市協働推進アクションプラン検討委員（現職）

### 3. 農業関係

**一関地方水田農業推進協議会委員（現職）**

### 4. その他

一関市博物館協議会委員  
一関ケーブルネットワーク放送番組審議委員（現職）

## 新しい議員を目指します

- 1 攻めの提案型議員
- 2 必ず議会報告を行う議員
- 3 地元と新一関市全域の両方を考える議員
- 4 子育て世代を応援する議員
- 5 今後の模範となるお金をかけない選挙

## 私の重点施策

- 1 地域の声を行政にしっかりと届ける  
公民館単位の地域組織の制度制定。
- 2 巨額を要する一ノ関駅舎の移設建設は再考。  
教育立市にふさわしい中央図書館を建設。
- 3 農業は注目の産業。一関農産物のブランド化。  
中山間地の兼業農家を支援する施策実施。
- 4 子どもにも夢を与える世界的な研究施設の  
ILC（国際リニアコライダー）誘致への取組み。

# 私の重点施策

攻めの提案型議員を目指します。後援会報誌1号は私の提案内容をみなさんにお知らせする最初のお知らせの機会です。他の人よりも詳細に、具体的に書きます。

## 1 地域の声を行政にしっかりと届ける 公民館単位の地域組織の制度制定。

私は一関地域協議会委員と協働推進アクションプラン検討委員の経験があり、この分野は勉強しています。

①私は合併して良かったと心から思っています。しかし、問題点があります。市長をはじめとした行政が遠くなり、議員も減り、住民や地域の声が届きにくくなりました。これは**広域合併の根本的問題**であり、**一関市の今後4年間における最重要課題**の一つです。私は、これを解決するために「**公民館単位の地域組織の制度制定**」を提案し、**取り組みます**。私が暮らす地区には「**狐禅寺振興会**」があり、地域課題の解決を住民が主体となって進めています。まさにこれが公民館単位の地域組織の例です。**行政との協働が必要な事業に対しては、地域組織の声がしっかりと行政に届けられるシステムを作り上げねばなりません**。

多くの識者が、平成の広域合併が成功するためにこの制度が不可欠だと指摘しています。**秋田県横手市**などでは、旧市町村の小学校(公民館)単位の地域組織が制度化されています。**自分たちで地域計画を作り、事業の優先順位も決めています**。

②これからの市や地域を考えていくためには若い人や子育て世代の声が必要です。**若い人や子育て世代の声が、行政や地域に反映されるシステム作りにも注力します**。

## 2 巨額を要する一ノ関駅舎の移設建設は再考。 教育立市にふさわしい中央図書館を建設。

私には「**一ノ関駅周辺整備まちづくり市民検討委員**」の友人が多数いますので詳しい情報を得ています。この市民課題は、**市民と、次の市長と議員が決めることになる緊急課題の一つです**。

①磐井川堤防改修に伴う図書館等移転問題については、**一関地域市民の安全に関する重要かつ緊急問題**です。この問題に対し、市は市民検討委員会を作るなど、**市民が主役の協働のまちづくりを開始しました**。評価できます。市も変わりつつあります。市民検討委員会答申の「**市が多額の費用を負担し駅舎建設するのは、現段階では市民の合意は得られない**」に賛意を示します。

②私は、一関図書館移転のこの機会に**教育立市にふさわしい中央図書館を建設すべきと考えます**。図書館は市民の生活に密着した公共施設です。また、**子ども**

たちの想像力と思考力を伸ばす施設であることは言うに及ばず、考える市民を育てていく重要な施設です。川崎図書館は全国的に有名な図書館で一関地域の市民からも愛されています。この川崎図書館に加え、新たに建設する中央図書館を中心とする一関市図書館群は全国の注目をあびる可能性があります。

### 3 農業は注目の産業。一関農産物のブランド化。中山間地の兼業農家を支援する施策実施。

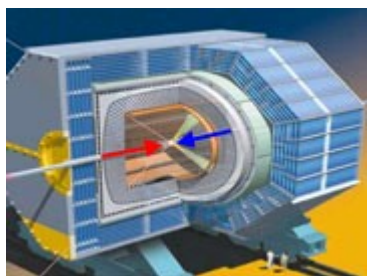
私は米穀商と農産物検査員の仕事をしていますので農業に強い議員になれると思います。

- ①新興国の台頭による食料不足と世界金融危機による雇用危機にさらされている昨今、農業は注目の産業です。新たな雇用、産業としての農業を見据え、生産者と行政が強く手を携えて、意欲ある農家を育成します。
- ②世界遺産候補の知名度を活用し、今求められる食の安全・安心な農産物のブランド化を目指し、産地間競争に勝てる農業を目指します。
- ③政府が進める農業大規模化や集約生産中心の農政だけでは、大規模化が難しい中山間地の多い一関市では、受け入れが難しい農家が多数あります。したがって、一関市の農業にたずさわる兼業農家も生産意欲が持てるように市が独自の農業政策を持つことが重要です。

これらにより、地域の食料自給率アップ、過疎化の歯止め、耕作放棄地の減少なども期待できます。

### 4 子どもにも夢を与える世界的な研究施設の ILC（国際リニアコライダー）誘致への取組み。

私は若い世代の代表として、夢のあるILC誘致に取り組みます。一関市ではほとんど広報されていませんので、この機会にお伝えします。



リニアコライダーは、30km以上の地下トンネルの直線型衝突粒子加速器です。宇宙の始まりのビッグバンを再現させます。なぜ、宇宙や物質が生まれたのか、その解明に挑む国際研究施設です。

ILCは世界に一つ建設するもので、8000億円と見込まれる建設予算です。経済的にも計り知れない効果が期待できます。有力候補地は日本とアメリカです。国内では、一関市と奥州市の強固な岩盤に覆われた北上高地が有力候補地になっています。

この研究施設からノーベル賞受賞者が輩出されると言われます。世界中から数百人規模の最優秀科学者が家族連れで住みます。未来を担う一関市の子どもたちに大きな夢を与えることになります。

誘致は市民の理解・支援が重要です。

# 勝浦のぶゆき君を応援します

佐藤 敬治郎さん（元一関小学校PTA会長、元岩手県PTA連合会副会長）



長くPTAのリーダーを務めた勝浦さんは「子ども達は地域の宝・岩手の宝」の信念のもと、青少年の健全育成に力を注いできました。この度、自らの経験を生かすため、市議選に立候補の決意をされました。抜群の行動力と政策提言能力は多くの方々が認めるどころであり、一関市の街づくりに大きく寄与するものと確信しております。

地元の皆様をはじめ、PTA関係の皆様にはこぞって勝浦さんを応援して頂き、市議会に送って頂きますようお願い致します。



日本PTA全国研究大会に参加

飯沢 <sup>ただし</sup>匡さん（高校時代の同級生、一関市大東町）



ついに同級生の至宝「勝浦のぶゆき」君が市議会への挑戦を決意しました。同級生の会「関高55会」の会長でもある勝浦君には自然と周りに人が集まる魅力があります。何と言っても彼の最大の武器は、問題解決のために発揮する並外れた突破力と言えるでしょう。

今、望まれる市民参加型の市政を実現していくには、まず市議会と市民との距離を縮める必要があります。勝浦君は持ち前の行動力と対話力でその役目を十分に発揮してくれるものと確信しています。

小林 信子さん

私たちの思いを託せるのは、勝浦さんしかいない。私はPTA仲間として共に活動してきて、心からそう思っています。子どもたちのために熱く語る姿や、ここの一番での行動力、率先して活動する姿は本当に頼りになります。「何より、みんなの喜ぶ顔を見るのがうれしい」とどんな時でも力を貸してくれる勝浦さん。彼の周りには、人の輪が絶えません。そう、市民の声を代弁してくれるのは勝浦さんしかいないのです。私たちの代表として、勝浦さんを応援しましょう。

【40代女性】勝浦さんこそ私達の代表として市政で活躍するべき人と確信します。人心に耳を傾ける包容力と強力な統率力を兼ね備えた人。先行き不透明な時代である今こそ必要とする人だと考えます。一関の確かな未来のため、勝浦さんのお力をお貸し下さい。

【30代女性】勝浦さん、熱き魂に火がつかましたね！きっと、美しい花の咲く一関にしたいと考えているのでしょう。今が重要であり、チャンスでもあります。一関のため情熱を燃やし、がんばってください。みなさん、口コミやメールでも応援しましょう！

勝浦のぶゆき後援会事務所

一関市狐禅寺字大平1-1(光西寺様向い)

電話番号 090-5834-4357(勝浦)

イメージカラーは「情熱」の赤

携帯でも見れます



パソコンはGoogleで検索

勝浦のぶゆき

検索

<http://blog.goo.ne.jp/katsuura421/>

-----切取り線-----

勝浦君を応援してくれる方、勝浦君に届けますので是非ご氏名の記入をお願いします。住所と電話番号は不要です。

本人へのメール、FAX、携帯電話でも結構です。メール:katsuura@icn-net.ne.jp FAX:23-5143 携帯電話:上記

|     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|
| ご氏名 | ご氏名 | ご氏名 | ご氏名 |
|-----|-----|-----|-----|